

平成 23 年 6 月 10 日

各位

住友大阪セメント株式会社

栃木工場生産セメントの放射線量および放射能濃度測定結果について

6月1日付で弊社ホームページにて同工場生産のセメントの放射線量測定結果を開示いたしましたが、その後判明したデータに関しましてお知らせいたします。

5月12日に国土交通省が公表した原子力災害対策本部からの考え方に基づき、栃木工場で生産したセメントの放射能濃度について、第三者機関であります日立協和エンジニアリング(株)において測定を行っていましたが、今般その測定結果から同工場で生産するセメントは同考え方の内容に則していることが確認されましたので、お知らせいたします。

また、放射線量につきましても日々実施しておりますが、すべて大気中の放射線量と同程度の結果となっております。なお、詳しい測定結果につきましては別途放射線量測定結果のページにてご確認ください。

つきましては、弊社製品を安心してご利用いただけますよう、改めてお願い申し上げます。

なお、下水汚泥等の受入再開につきましては、弊社工場および下水汚泥排出元間での管理体制の確認がされるまで、引き続き受入は停止しております。

放射能濃度測定結果

1. 普通セメント

	放射能濃度(Bq/kg)			合計
	Cs-134	Cs-137	I-131	
5月中旬生産品	57.0	62.3	不検出	119.3
5月下旬生産品	33.3	38.8	不検出	72.0
6月上旬生産品	30.5	36.8	不検出	67.3

2. 高炉セメント

	放射能濃度(Bq/kg)			合計
	Cs-134	Cs-137	I-131	
5月中旬生産品	54.7	59.3	不検出	114.0
5月下旬生産品	41.7	49.4	不検出	91.1
6月上旬生産品	28.8	35.5	不検出	64.3

注1) 上旬：1日～10日、中旬：11日～20日、下旬：21日～31日

注2) 6月上旬：データ判明分まで(6月1日～6月4日)

また、弊社他工場、岐阜工場(岐阜県本巣市)、赤穂工場(兵庫県赤穂市)、高知工場(高知県須崎市)では、東北・関東地方の自治体からの下水汚泥の受入はありません。

さらに、弊社が生産委託しております八戸セメント(株)(青森県八戸市)におきましては、下水汚泥の受入を行っていないことを、併せてお知らせいたします。

以上